

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

令和5年度後期

3年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和5年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻3年次)

		前 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	看護研究方法論	医療英語 I	医療情報システム学	公衆衛生看護学演習	成人看護学演習	看護研究方法論	医療英語 I		公衆衛生看護学演習	成人看護学演習	
2	在宅看護学演習	助産診断・技術学 I	人類遺伝学	公衆衛生看護学演習	助産診断・技術学 I		助産診断・技術学 II	人類遺伝学	公衆衛生看護学演習	助産診断・技術学 II	
3	健康の危機と看護	尊厳のある死と看護	小児家族看護学演習		母性家族看護学演習 II	生活援助論演習 III	尊厳のある死と看護	小児家族看護学演習			
4					母性家族看護学演習 II	生活援助論演習 III		在宅看護学演習			
5											

* 臨地実習 9月から開始

		後 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	助産業務管理論	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習		臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
2	医療英語 II	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	医療英語 II	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
3	家族看護論	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
4	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
5	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	

* 助産診断技術学演習 I 9、11、1、2、3月に集中講義

* 看護の統合 1月に集中講義

16週制

令和5年度・七曜表













(保健学科看護学専攻3年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4							1	
	2	3	4	5	6	7	8	1
	9	10	11	12	13	14	15	2
	16	17	18	19	20	21	22	3
	23	24	25	26	27	28	29	4
	30	1	2	3	4	5	6	補
5	7	8	9	10	11	12	13	5
	14	15	16	17	18	19	20	6
	21	22	23	24	25	26	27	7
	28	29	30	31	1	2	3	8
6	4	5	6	7	8	9	10	9
	11	12	13	14	15	16	17	10
	18	19	20	21	22	23	24	11
	25	26	27	28	29	30	1	12
7	2	3	4	5	6	7	8	13
	9	10	11	12	13	14	15	14
	16	17	18	19	20	21	22	15
	23	24	25	26	27	28	29	16・試
	30	31	1	2	3	4	5	試
8	6	7	8	9	10	11	12	再試
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31	1	2	
9	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10	1	2	3	4	5	6	7	5
	8	9	10	11	12	13	14	6
	15	16	17	18	19	20	21	7
	22	23	24	25	26	27	28	8
	29	30	31	1	2	3	4	9
11	5	6	7	8	9	10	11	10
	12	13	14	15	16	17	18	11
	19	20	21	22	23	24	25	12
	26	27	28	29	30	1	2	13
12	3	4	5	6	7	8	9	14
	10	11	12	13	14	15	16	15
	17	18	19	20	21	22	23	16
	24	25	26	27	28	29	30	
	31	1	2	3	4	5	6	17
1	7	8	9	10	11	12	13	18
	14	15	16	17	18	19	20	19
	21	22	23	24	25	26	27	20
	28	29	30	31	1	2	3	21
2	4	5	6	7	8	9	10	22
	11	12	13	14	15	16	17	23
	18	19	20	21	22	23	24	24
	25	26	27	28	29	1	2	25
3	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	
	31							

備考

- ◇ 5月2日(火) 木曜日授業
- ◇ 6月1日(木) 鳥取大学記念日
- ◇ 7月24日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 8月4日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 8月7日(月) 再試験期間開始
- ◇ 8月18日(金) 再試験期間終了
- ◇ ※月曜日午前 22週目:定期試験
- ◇ ※月曜日午前 24週目:再試験
- ◇ 5週目～21週目までの月曜午後は臨地実習も含む

Q1	 月曜授業	 火曜授業	 水曜授業	 木曜授業	 金曜授業
Q2	 月曜授業	 火曜授業	 水曜授業	 木曜授業	 金曜授業
	 臨地実習	 臨地実習(午後)			

保健学科看護学専攻3年次目次

後期

	区分	授業科目名	
必修	外国語	医療英語Ⅱ(戸野) 5
必修	外国語	医療英語Ⅱ(ウィルシャー) 6
必修	専門科目	成人看護学実習Ⅰ(通年) 7
必修	専門科目	老年看護学実習(通年) 8
必修	専門科目	母性家族看護実習(通年) 9
必修	専門科目	小児家族看護学実習(通年) 10
必修	専門科目	公衆衛生看護学実習(通年) 11
必修	専門科目	精神看護学実習(通年) 12
必修	専門科目	在宅看護学実習(3年後期～4年前期) 13
必修	専門科目	家族看護論 14
必修	専門科目	看護の統合 15
選択	専門科目	助産診断技術学演習Ⅰ 16
選択	専門科目	助産業務管理論 17

※助産師の取得を目指す者は、人類遺伝学、助産診断・技術学Ⅰ・Ⅱ、助産診断技術学演習Ⅰ、助産業務管理論を修得してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

医療英語Ⅱ(戸野クラス)

科目到達目標: Being a Good Medical Speaking Nurse II

科目責任者(所属): 戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先: tonoy@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/2(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 7 Assessing Pain	戸野 康恵	非常勤講師	Vocabulary, Dialogに目を通しておく。体の部位を英語で書けるよう復習する。	body parts, pain
2	10/16(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		戸野 康恵	非常勤講師	さまざまな怪我について英語で言えるよう復習する。	injury
3	10/23(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 8 Advising about Medication	戸野 康恵	非常勤講師	Vocabulary, Dialogに目を通しておく。さまざまな症状を英語で言えるよう復習する。	symptoms, treatment
4	10/30(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		戸野 康恵	非常勤講師	薬の服用に関する受け答えができるよう復習する。	medication, side effects
5	11/6(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 9 Improving Patients' Mobility	戸野 康恵	非常勤講師	Vocabulary, Dialogに目を通しておく。医療用具が英語で言えるよう復習する。	medical instruments, exercise
6	11/13(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		戸野 康恵	非常勤講師	介助、運動の指示をする表現を復習する。	mobility, transfer, instructions
7	11/20(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 10 Maintaining a Good Diet	戸野 康恵	非常勤講師	Vocabulary, Dialogに目を通しておく。	diet, nutrients
8	11/27(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		戸野 康恵	非常勤講師	食事と健康の関わりについて調べておく。食生活に関する助言ができるよう復習する。	advice, health conditions
9	12/4(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit11 Caring for Inpatients	戸野 康恵	非常勤講師	Vocabulary, Dialogに目を通しておく。治療や処置に関する語彙を復習する。	treatment, procedure
10	12/11(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		戸野 康恵	非常勤講師	入院中の生活について説明する表現を復習する。	hospital rules, schedule
11	12/18(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit12 Coping with Emergencies	戸野 康恵	非常勤講師	Vocabulary, Dialogに目を通しておく。	emergency
12	12/25(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		戸野 康恵	非常勤講師	心肺蘇生法を英語で説明できるよう復習する。	CPR
13	1/9(火)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Review	戸野 康恵	非常勤講師	会話発表の準備をする。	preparation
14	1/15(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Oral Presentations	戸野 康恵	非常勤講師	会話発表の準備、練習をしておく。	presentation
15	1/22(月)	2	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	期末試験	戸野 康恵	非常勤講師	Unit7-12の既習事項を復習し、試験に備える。	written test

教育ブランドデザインの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験50%、授業中の発表10%、期末発表20%、小テスト20%

実務経験との関連: 無し

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

赤字: 変更の可能性あり

医療英語Ⅱ(ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaking Nurse II

科目責任者(所属教室): TL ウィルシャー(基礎看護の講師)

連絡先: timw@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座・分野・ 診療科	予習・復習内容	講義のキーワード
1	10/2(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Introduction/Unit 7	TL ウィルシャー	基礎看護学	Breaking the Ice – Helping students build confidence in speaking	Introductory phrases
2	10/16(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 7 (cont.)	TL ウィルシャー	基礎看護学	Injuries and Emergencies – Conversations on helping patients with injuries and dealing with emergency situations.	Parts of the body, past tense, levels of seriousness, role play
3	10/23(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 8	TL ウィルシャー	基礎看護学	Injuries and Emergencies (cont.) – More study on emergency situations.	ER, OR, HCU, ICU
4	10/30(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 8 (cont.)	TL ウィルシャー	基礎看護学	How Are You Feeling? – Relaxing a patient; conversation practice to help patients relax.	Present continuous, internal organs, mime game, find the differences
5	11/6(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 9	TL ウィルシャー	基礎看護学	How Are You Feeling? (cont.) – Further practice on helping patients relax.	What are your symptoms?
6	11/13(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 9 (cont.)	TL ウィルシャー	基礎看護学	A Patient's Medical History – Practicing speaking to get a patient's medical history.	Talking about past time, find someone who . . . , scrambled sentences
7	11/20(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Midterm Review	TL ウィルシャー	基礎看護学	A Patient's Medical History (cont.) – Continuing practice on getting a patient's medical history.	What sicknesses have you had?
8	11/27(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Midterm Review	TL ウィルシャー	基礎看護学	A review of Units 7 – 9. Additional questions and practice for studying for the final test.	Review
9	12/4(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Units 10/11	TL ウィルシャー	基礎看護学	Medicine/IV – Specific information on medicine and conversation on helping patients understand doses and other related information.	Modal verbs, adverbs of frequency, future tense
10	12/11(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Units 10/11 (cont.)	TL ウィルシャー	基礎看護学	Medicine/IV (cont.) – Continuing helping patients understand their medication and dosing, side effects, etc.	doses, What medication(s) are you taking?
11	12/18(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Units 11/12	TL ウィルシャー	基礎看護学	IV/Birth – Information on IV and birth with conversations between nurses and patients	Pronouns, modal dialogs, brief review
12	1/9(火)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Units 11/12 (cont.)	TL ウィルシャー	基礎看護学	IV/Birth (cont.) – Further on IV and birth with conversations between nurses and patients	baby, pregnancy, morning sickness
13	1/15(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Oral Test	TL ウィルシャー	基礎看護学	オーラル試験 1 – Part 1 for testing speaking ability; 1st half of the class.	speaking test 1
14	1/22(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Oral Test	TL ウィルシャー	基礎看護学	オーラル試験 2 – Part 2 for testing speaking ability; 2nd half of the class.	speaking test 2
15	1/29(月)	2	231	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Final Test	TL ウィルシャー	基礎看護学	試験 – Final written test	written test

教育ブランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 3

評価: Final Test 70% (written 40% and oral 30%), Participation/classwork/homework 30%

実務経験との関連: 無し

教科書: Speaking of Nursing 2018

成人看護学実習I(臨地実習3年次後期～4年次前期)

- 科目到達目標: 1. 対象者の思いや考えを理解し、その理解に基づいて円滑に意思疎通を図り、対象者との人間関係を形成できる
 2. 援助的人間関係の形成に影響を及ぼす自己の在り方を内省することができる
 3. 対象者を理解しつつ、個性に応じた適切な看護行為を実施し、対象者に価値ある変化をもたらすことができる力を養うことができる。
 4. 実習をとおして、対象者にかかわる医療チームの役割と連携、協働について理解を深めることができる
 5. 実習をとおして、対象者にかかわる医療チームの役割と連携、協働について理解を深めることができる。
 6. 実習の中で、自己の関わりを客観的にとらえ、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身につけることができる
 7. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる

科目責任者(所属教室): 谷村 千華(成人・老人看護学)

連絡先: 0859-38-6315、chika01@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1～68	別途指定 未定		鳥取大学医学部附属病院/成人・老人看護学講座研究室	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	<p>原則として1～2名の対象者を受け持つ。1名の対象者を2～3週間継続して受け持ち、その対象者を通して看護の在り方について学ぶ。</p> <p>第1週目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習環境を知り、効果的な学び方をつかむ。 ・卓越したスキルをもつ看護師の対象者への関わりやケアに共に参加することを通して、対象者に応じた効果的な看護ケアを学ぶ。 ・対象者とのかかわりを通して、人間関係のあり方について学ぶ。 ・対象を理解し、健康課題の判断を行う。 <p>第2週目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別的な健康課題に応じた計画を立案し、看護を実施する。 <p>第3週目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護計画に沿って具体的に看護を実施し、看護の結果について評価を行い、計画の修正・追加、実施を行う。 ・看護目標の到達度を評価する。 <p>第1週目～3週目までを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> * 考えて行動すること、行動しつつ考えること。行動(行為)を通して、“看護とは何か?”“病とともに生きる対象者に対する看護とは何か”を学ぶ。 * 日々の看護実践やカンファレンスを通して、経験した看護や事象を意味づけ(対象者にとって、どのような意味があるのか、看護として正しいか)、それらを統合しながら、看護のあり方や自己の関わり方を洞察していく。 * 「行為のなかでのリフレクション」「行為の後でのリフレクション」「行為についてのリフレクション」をし、経験の質を高めていく。 	谷村 千華 大庭 桂子 野口 佳美 酒井知恵子 長谷川慶幸 中條雅美	成人・老人 看護学	<p>* 1 対象者が病とどのようにつきあってきたかに焦点をあてて、慢性的な健康障害と共に生きる対象を理解するために活用できる理論の学習(病の軌跡や受容過程、トータルペイン、ヘルスビリーフモデル、行動変容ステージなどの理論やモデルを採用する)。</p> <p>* 2 ロイモデルにおける健康課題解決過程の学習</p> <p>* 3 対象者の病気や治療によって起こり得る症状や随伴する障害(機能低下)に対応し、セルフマネジメントできるようにするための援助を考え、実施するための、疾患や治療の学習</p>	慢性、対象理解、看護の方向性の理解、健康課題の判断と目標設定、看護行為の実施、評価、病みの軌跡、受容過程、行動変容ステージ、セルフマネジメント、生活者、生活の再構築、医療チーム、倫理感、専門性の追求

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3,4,5

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

評価: 実習態度、実習内容(カンファレンスへの参加状況・資料提供、学習状況を含む)、提出物(実習記録、レポート)によって総合的に評価

詳細は実習要項参照(7月頃に配布予定)

実務経験との関連: 看護の臨床経験をもち、専門的知識を持つ教員が慢性疾患を持つ患者の看護について、上記学習到達目標を達成できるよう支援する

指定教科書: なし

その他: 事前に実習オリエンテーションを行うので、必ず出席すること

インフルエンザの予防接種を受けて実習に参加すること

看護学生の臨床実習用傷害保険に加入しなければ受講できない

老年看護学実習

科目到達目標: 老年期にある対象の加齢に伴う身体的・心理的・社会的変化の特徴と人生の統合期である発達課題を理解し、対象に応じた看護実践能力を養うことができる。

科目責任者(所属): 三好 陽子(成人・老人看護学)

連絡先: 202教員室TEL: 0859-38-6312 mail: miyoc.45@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・ 診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1 ～ 68	別途 指定	別途 指定	別途 指定	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	<p>・老年看護学実習は、計3週間とし以下の内容とする。</p> <p>・実習要項に提示した各実習の到達目標を達成できるように行動する</p> <p>介護老人福祉施設 1週間 要介護高齢者を受け持ち、地域で生活する対象の全体像を理解し、安心・安全な環境整備や生活援助の実際を学ぶ。また介護老人福祉施設である特別養護老人ホームの機能や役割、他職種連携の実際を学ぶ。</p> <p>鳥取大学医学部附属病院 1週間 健康障害のある高齢患者を受け持ち、健康課題解決過程の展開を実践する。また高齢者を支える他職種連携や社会福祉サービスを学ぶ。</p> <p>介護保険施設・高齢者用住宅等 1週間 高齢者の生活の場であるグループホーム、デイサービス、デイケア、サービス付き高齢者向け住宅等の機能や役割を学び、地域で生活している高齢者や家族への医療・介護・福祉サービスの実際を学ぶ。</p>	三好 陽子 吉村 純子 酒井 知恵子 長谷川 慶幸	成人 ・ 老人 看護 学	<p>・老年看護学実習では、看護学的知識と技術、医学的知識、保健医療福祉制度の知識を総合して活用する必要がある。特に高齢者の特徴や支援に関連するこれまでの学習内容を十分復習しておくこと。</p> <p>・事前学習課題は、e-ラーニングシステムmanaba「老年看護学実習」に提示する。</p> <p>1) 以下の項目についてワークシートにまとめ、学習した内容を実習で活用できる資料となるように工夫する。文献等の資料添付を認めるが、著作権侵害に留意し出典を明らかにすること。</p> <p>(1) 加齢に伴う身体機能の変化 (2) 疾患 (3) 高齢者の健康状態のアセスメント (4) 包括的な機能のアセスメント (5) 疾患に関連する看護の留意点 (6) 日常生活に関連する看護技術 (7) 施設サービスの機能と役割の特徴</p> <p>※manabaレポート機能を利用し提出する。 ※提出期限を遵守する。 ※実習施設には、各自が印刷し、ファイリングして持参すること。実習施設での端末閲覧は認めない。</p> <p>2) 看護技術演習 事前に高齢者に必要な看護技術の練習をする。技術練習のために実習室を使用する場合は、事前に担当教員へ申請する。</p> <p>3) 実習施設の概要 各施設のパンフレット等(manaba参照)をよく読んで理解しておくこと。各自が印刷し、ファイリングして持参すること。</p>	<p>目標志向型思考 要介護 健康課題 フィジカルアセスメント 他職種連携・協働 環境 コミュニケーション 自律 QOL 家族 その人らしさ 残存機能 自尊心 社会福祉サービス レスパイトケア</p>

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業レベル: 4

評価: 実習記録提出を前提に、病院実習50%、特養実習25%ケア施設実習25%の比率で到達度を総合的に評価する

実務経験との関連: 老年看護の臨床経験と専門的知識を持つ教員および臨地実習指導者が、学生の到達目標達成にむけて指導する

参考書: リンダ J. カルペニート 看護診断ハンドブック, 医学書院, 山田律子他 生活機能からみた老年看護過程, 医学書院

ナーシンググラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害, メディカ出版, 老年看護学② 高齢者看護の実際, メディカ出版

その他: 連絡事項・課題等は、e-ラーニングシステムmanabaを参照すること。

「臨地実習共有ガイダンス」および「実習要項」を熟読し、内容を理解するとともに、事前学習課題に取り組むこと

実習前オリエンテーションに出席すること

予防接種を受ける等、感染症予防対策をして実習に参加すること

看護学生の臨床実習用傷害保険に加入すること

母性家族看護実習(臨地実習3年次後期-4年前期)

科目到達目標:周産期にある母子とその家族に対し基礎的看護が実践できる。子ども・子育て世代包括支援の実際を知りその在り方を考察する。

科目責任者(所属):藤田小矢香(母性・小児家族看護学)

連絡先:s-fujita@tottori-u.ac.jp

電話 0859-38-6324

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	分野・診療 科	予習・復習内容	授業のキーワード
1~45	別途指定	未定	未定	別途指定	別途指定	<p>実習内容:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入院生活を送る妊産褥婦・新生児を受持ち看護を実践する。 2. 入院中の母子や家族、地域で生活する母子や家族への看護を含めた包括的支援について、保健・医療・福祉システム、チーム医療、多職種連携・協働の視点から学ぶ。 <p>実習場所: 鳥取大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター等 (授業内容の詳細は実習要項を参照)</p>	藤田 小矢香 鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 服部 多恵 山崎 歩 金山 俊介	母性・小児 家族看護学	<p>予習:母性家族看護学演習Ⅰ・Ⅱの授業内容および授業のキーワードを参考に、実習開始までに以下の看護実践にむけた準備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切迫早産妊婦の看護 ・褥婦と新生児の看護 ・分娩期の看護(経腔分娩、帝王切開分娩) ・早産低出生体重児の看護 ・子育て世代包括支援 ・周産期医療における退院支援 <p>復習:臨地実習を振り返り自己の学びを要約する</p>	<p>リプロダクティブヘルス・ライツ、ヘルスプロモーション、ウエルネス、エンパワメント、自己決定、セルフケア、ライフ・トランジション、家族発達</p> <p>EBN: evidence based nursing、家族中心的ケア、親役割獲得過程、ボンディングとアタッチメント、親子の相互作用、生命倫理</p> <p>チーム医療、多職種連携・協働、子育て世代包括支援、子ども・子育て支援事業、ワンストップサービス、ソーシャルキャピタル</p>

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、4

授業のレベル:3

評価:実習要項に提示する評価表に基づいて看護実践70%、実習態度30%で評価する。

実務経験との関連:看護師・助産師として臨床経験(周産期・ウイメンズヘルスケア)のある教員が母子とその家族に対する基礎的看護実践について実習指導を行う

教科書:母性看護学Ⅰ概論・ライフサイクル第2版、南江堂、大平光子他編。母性看護学Ⅱマタニティサイクル第2版、南江堂、大平光子他編

ナーシンググラフィカ母性看護学(3)母性看護技術 第5版、メディカ出版、荒木奈緒他編

参考書:新生児学入門第5版、医学書院、仁志田博司。最新産科学正常編22版・異常編22版、文光堂、荒木勤

ウエルネスからみた母性看護過程第3版、医学書院、佐世勝正/石村由利子編

その他:周産期医学を受講していることが望ましい

小児家族看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標:地域や医療施設において生活している子どもと家族の関わりを通して、小児と小児看護の特性を理解する。さらに、生活援助や治療援助に関わる看護実践を体験的に学習することにより、対象を総合的に理解し、対象の個別性に応じた看護を実践する能力を身につける。子どもと家族を支える包括的ケアの実際とその中での小児看護の役割を理解する。

科目責任者(所属講座):金山 俊介・山崎 歩(母性・小児家族看護学)

連絡先:[メール]s-kanayama@tottori-u.ac.jp [電話]0859-38-6325 305号室

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1~68	別途指定	別途指定	別途指定	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	<p>保育実習: 乳幼児の保育に参加し、成長発達 の観察、保育技術の実践、保 育士・保育園看護師の関わりや 保育環境について学ぶ。</p> <p>病院実習: 一人の患児を受け持ち、成長発 達および子どもと家族の健康問 題について総合的に理解し、看 護を実践する。</p> <p>地域実習: 子どもと家族を支える保健・医 療・福祉システム、チーム医療、 多職種連携・協働を学ぶ</p> <p>詳細な具体的到達目標、実習方 法、実習期間等については、実 習要項を参照する。</p>	金山 俊介 山崎 歩 鈴木 康江 藤田小矢香 大谷 多賀子 大島 麻美 服部 多恵	母性・小児 家族看護学	<p>予習:「人間発達と健康論」の小児領域の内容と「小児 家族看護学」、「小児家族看護学演習」の内容および教 科書該当内容を復習する。 事前学習課題は学習支援システムmanabaおよび実習 要項に記載する。 復習:カンファレンスやレポート作成により、実践内容を 振り返り、自己の課題を明確化し、課題解決に取り組 む。</p>	<p>成長・発達、発達課 題、保育、生活習慣、 生活環境</p> <p>インフォームド・アセン ト、プレパレーション、 ディストラクション、子ど もの生活環境、移行期 支援、医療的ケア児、 家族支援</p> <p>児童福祉、子育て支 援、退院支援、多職種 連携・協同、包括的支 援、地域共生社会</p>

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:4

評価:評価表に沿って看護実践(対象の理解、看護過程の展開、対象との関係性の構築など)75%、実習態度25%で評価する。

実務経験との関連:看護師経験のある教員の指導のもと、小児看護に関する実習を行う。

教科書:ナーシンググラフィカ 小児看護技術、メディカ出版、中野綾美他、2023年

系統看護学講座 専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論、医学書院、奈良間美保 他、2022年

系統看護学講座 専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論、医学書院、奈良間美保 他、2022年

その他:看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない

公衆衛生看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標:市町村および都道府県型における公衆衛生看護活動の実際を具体的、総合的に理解し、看護の展開に必要な知識、技術、態度を修得する。

科目責任者(所属):松浦 治代(地域・精神看護学)

連絡先:bmharu9@tottori-u.ac.jp

回数	日付	時限	場所	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1 ～ 90	別途指定	1～5	鳥取県 西部市 町村 米子保 健所 倉吉保 健所	対面	遠隔(資料・課題)と リアルタイム講義(meet) 併用	事前に配布する要項 を参照すること	松浦 治代 金田 由紀子	地域・精神 看護学	<p>1. 地域診断:予習)実習を行う鳥取県西部又は中部の市町村の人口動態等について調べる。 復習)アセスメント・立案した計画を助言を受けて振り返り修正する。</p> <p>2)予習)実習を行う市町村の人口動態、死因、サブシステムについて調べ、実習記録にまとめる。</p> <p>2. 参加する保健事業について、予習)法的根拠、活動の概要等を記録にまとめ、当日の実習目標、実習計画を明確にし実習記録に記載して実習する。 復習)</p> <p>3. 健康教育の企画、教材・資料等を作成する。、練習をしてでもンストレーション、本番で実施する。 復習)実施した結果を振り返り、評価する。</p> <p>4. 予習)保健師へのインタビューを計画する。 復習)インタビューをまとめ、公衆衛生看護学、保健師活動について考察する。</p>	地域看護診断 健康教育 保健事業 インタビュー 公衆衛生看護活動 保健師活動の本質、専門性

教育グランドデザインとの関連:1、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:4

評価:カンファレンスも含めた実習態度・参画度、提出物で評価します。

実務経験との関連:現役保健師の指導の下、市町村、保健所等での公衆衛生看護活動に関する実習を行う

教科書:公衆衛生看護学.JP

参考資料:公衆衛生看護学 I、公衆衛生看護学演習、保健医療福祉行政論での配布資料

精神看護学実習(臨地実習3年次後期)

- 科目到達目標:
- 1.精神障害がある人とかかわり、対象の生活体験を知ることを通し、対象を理解するための精神看護の視点について理解する。
 - 2.対人関係プロセスを振り返ることを通し、自己理解及び対象理解を深め、ケアへ活かすための関心の深化と気づきを得ることにより、関係性を中心としたケアを実践するための基盤となる能力の獲得を図る。
 - 3.精神的な援助を必要とする人々への看護や相互作用を伴う実践を通し、精神看護における看護実践を学ぶ。
 - 4.精神保健上の健康課題をもつひとや家族についての地域の社会資源や支援、制度などを理解し、精神保健福祉の現状と課題について考えることができる。

科目責任者(所属教室):高間さとみ,松浦治代(地域・精神看護学)

連絡先:研究室TEL:0859-38-6334 E-mail:takama@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1-2	別途指定		実習室	別途指定	別途指定	精神看護学実習オリエンテーション	松浦 治代 高間 さとみ 安部 由紀	地域・精神 看護学	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として病院実習では1名の対象者を受け持つ。 ・病院実習では1名の対象者を継続して受け持ち、その対象者を通して精神看護の実際について学ぶ。 ・自立支援施設実習では、対象者や専門スタッフとのかかわりを通し、精神看護の実際について学ぶ。 ・病院実習と自立支援実習での経験と学びを統合しながら、精神看護の実際について学び、経験の質を高めることを心がけること。 ・実習に際し、事前に実習要項及び関連資料を熟読し、不明確なことについては事前オリエンテーションにて確認することとする。 ・精神看護学にかかわる既学習内容を復習し、さらに実習に活用できる資料を準備しておくこと。 ・実習に関する提出物は個人情報保護等の誓約を遵守し、期限を厳守すること。 	対象理解 精神看護 精神科看護 かたい理解とやわらかい理解 コミュニケーション 言語的コミュニケーション 非言語的コミュニケーション プロセスレコード 情報の統合 アセスメント 患者理解 患者-看護師関係の構築 沈黙 言語化 感情表現 医学的理解 病識 入院形態 精神保健にかかわる法律 行動制限 化学的拘束 保護室 かかわりがケアになる自己理解 相互作用 治療的かかわり 連携 作業療法 SST PSW 看護倫理 患者の権利 意図的観察 体験の意味づけ 価値観 ライフストーリー 社会的入院 病状理解 経過の理解 向精神薬 副作用 統合失調症 感情障害 発達障害 依存症 自閉 アディクション 認知症 エモーションalリテラシー 安全
3-5		実習室	別途指定	別途指定	精神看護学実習事前課題学習 実習目標の焦点化					
6-7		実習室	別途指定	別途指定	精神看護学実習直前オリエンテーション					
8-24		実習病院	別途指定	別途指定	精神科における精神看護学実習					
25-26		実習病院	別途指定	別途指定	精神科ケースカンファレンス					
27-28		実習室	別途指定	別途指定	アセスメント個人フィードバック					
29-37		実習病院	別途指定	別途指定	精神科における精神看護学実習					
38-43		実習病院	別途指定	別途指定	自立支援施設における精神看護学実習					
44-45		実習室	別途指定	別途指定	まとめカンファレンス					

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2、4

授業のレベル:3

評価:実習実施及び実習記録提出を前提に、実習全般における「対象の理解」「対象関係の構築」「思考や感情の言語化」「環境および社会資源の理解」「記録」の視点に出席状況を加味し、総合的に評価する100%

実務経験との関連:臨床経験をもつ看護教員、現役の臨床看護師、自立支援施設指導者とその経験を活かし、精神疾患がある人へのかかわりについて指導する。

- 参考書:
- 1.系統看護学講座 精神看護の基礎 精神看護学1(医学書院,武井麻子他,2023)*前期精神看護学教科書
 - 2.系統看護学講座 精神看護の展開 精神看護学2(医学書院,武井麻子他,2023)*前期精神看護学教科書
 - 3.精神神経疾患ビジュアルブック(Gakken,監修:落合慈之2015)
 - 4.必携!精神看護学実習ポケットブック精神看護出版,野中浩幸他,2019)
 - 5.精神科看護ポケットガイド(中央法規出版,川野雅資他,2022)
 - 6.精神看護学ノート(医学書院,武井麻子,2005)
 - 7.精神看護学Ⅰ 精神保健・多職種をつなぐ 改訂第2版(南江堂、萱間真美他編、2015)
 - 8.精神看護学Ⅱ 臨床で活かすケア 改訂第2版(南江堂、萱間真美他編、2015)

その他:連絡事項・課題等は、eラーニングシステムmanabaを参照すること

在宅看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標: 病や障がいとともに地域・在宅で生活している人とその家族の生活を知る。

人々が地域・在宅で「生活する、生きていく」を支援するための、統合的看護実践能力の基礎を習得する。

科目責任者(所属): 仁科 祐子(地域・精神看護学)

連絡先: 研究室の電話: 0859-38-6332 メール: nishina@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1~ 45	別途指定		訪問看護 ステーション	別途指定	別途指定	訪問看護ステーションのオリエンテーション	訪問看護師 (臨床教授等) 雑賀 倫子 仁科 祐子 安部 由紀	地域・精神 看護学	これまでの講義資料やテキスト等をよく復習し、自己課 と具体的目標を明確にし言語化する。	マナー
						訪問看護師との同行訪問			予: マナーを確認する。 復: 訪問した利用者さんの記録、知識補填。	主体性 協働性
						うけもち利用者の同行訪問・看護過程の展開・計画 の一部実施			予: うけもち利用者決定後、疾患治療ケアについて調 べ、看護計画を立案する。 復: 実施後は評価。	自立と尊敬 観察とアセスメント
						実習記録の作成(実習目標・日々の記録・うけもち利 用者の記録・学内演習レポート・最終レポート)			予: 在宅看護学、在宅看護学演習での事例検討記録を 復習する。 復: 教員コメントがある場合は返答を記載する	フィジカルアセスメント ニーズ
						* 併設施設での実習、サービス担当者会議や退院前カ ンファレンスへの同行、訪問診療同行などが体験できる 場合あり			サービス担当者会議は全ての学生が理解しておくこと。 参加する機会を得た場合、その体験をグループで共有 し、記録に残すこと。	対象者中心
						実習オリエンテーション			予: 教科書該当ページと実習要項を読んで参加。 復: 不足項目を補う。	生命と生活
						マナー演習			予: 教科書該当ページと実習要項を読んで参加。 復: 不足項目を補う。	生活と医療
			日常生活援助技術の演習			予: 教科書該当ページと実習要項を読んで参加。 復: 不足項目を補う。	自分らしさ			
			中間報告会・カンファレンス			予: うけもち利用者のICFSと関連図を作成して参加。 復: 加筆修正。	思い・希望			
			訪問看護場面のロールプレイング演習			予: 訪問計画をたてて参加。復: 加筆修正。	家族・介護			
			事例検討会			予: うけもち事例のケアマネジメントを考えて参加。復: 修正。	ケアマネジメント			
			まとめの報告会・カンファレンス			予: うけもち事例の看護を通して学んだこと、実習を通し て学んだことを明確化して参加。 復: まとめレポート作成	介護保険、医療保険、地域包 括ケアシステム、地域共生社 会			

教育グランドデザインとの関連: 1、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 3

評価: 実習態度・マナー・主体性等: 10点

日々の記録: 20点

看護過程の展開: 30点

学内演習・カンファレンス: 20点

レポート: 20点

* 遅刻、記録提出遅れなどは大幅な減点となるので注意してください。

* COVID-19等の感染症対策として実習方法を一部変更して行うことがあります。

実務経験との関連: ○訪問看護ステーションの管理者から事業所概要についてオリエンテーションをうける。

○熟練訪問看護師と同行訪問し、訪問看護実践について観察、一部実践する。その後フィードバックをもらう。

○訪問看護ステーション管理者、スタッフと学生は、実習経験の振り返りカンファレンスを行う。

教科書: ナーシンググラフィカ 地域療養を支えるケア メディカ出版

参考書: 山内豊明.フィジカルアセスメントガイドブック. 医学書院 角田直枝.よくわかる在宅看護.学研

家族看護論

科目到達目標: 家族看護の必要性や意義を理解し、その理論背景を基に看護展開の手法について理解できる。

科目責任者(所属教室): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先:0859-38-6326、アレスコ棟306研究室

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード	公開
1	10/2(月)	3	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	家族看護とは何か ～家族看護学のめざすもの	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:教科書を読んでくる 復習:自分の将来設計について記載	家族機能	
2	10/16(月)	3	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	家族看護の基礎的理論	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:教科書を読んでくる 復習:学習した内容を自分の家族で復習	システム理論、コミュニケーション理論、家族の構造	
3	10/23(月)	3	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	家族の発達課題、ライフイベントと 病気、家族機能アセスメント	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:教科書を読んでくる 復習:学習した内容を自分の家族で復習	家族アセスメント	
4	10/30(月)	3	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	エコマップの書き方、仮説の立案	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:教科書を読んでくる 復習:自分のエコマップ、ジェノグラムを書いてみる	家族面談、エコマップ、ジェノグラム	
5	11/6(月)	3	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	家族への介入モデル	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:教科書を読んでくる 復習:実習でどのような家族ケアができるか考察	家族の発達段階、機能アセスメント	
6	11/13(月)	3	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	家族看護の実践	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:教科書を読んでくる 復習:実習でどのような家族ケアができるか考察	家族ケア	
7	11/20(月)	3	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	家族看護の実践方法(1)	中村 由美子	非常勤講師 (横浜創英大学 教授)	予習:教科書を読んでくる 復習:要点をノートにまとめる	エコマップ、仮説	※
8		4	111	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	家族看護の実践方法(2)				介入的な質問	※

教育グランドデザインとの関連:1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3

評価:試験80%、提出物20%

実務経験との関連:看護部門での実務経験を踏まえて講義する

教科書:電子教科書使用予定(9月頃にmanabaで通知予定)

参考書:講義の中で紹介する

その他:授業目的・目標を達成するために各回授業に対し1時間程度の予習・復習等の自己学習が必要です。授業に向けた準備等については別途具体的に提示します。

到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

※公開:助産実習関連施設等の助産師、HOCの聴講可

看護の統合

科目到達目標：発達、健康、生活の場に応じた健康にかかわる課題の臨床判断能力を高める。適切な臨床判断に基づいた看護行為（生活援助、生活支援）を提供できる能力を高める。

科目責任者：看護学専攻主任

鈴木康江

連絡先：ysuzuki@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1～ 23	1月集中	未定	112 211 261 262 ATU1・2・8～10 セミナールーム1	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)	統合A (1) 臨床判断プロセスの明確化 (2) 臨床判断プロセスの振り返り (3) 自らの臨床判断の傾向や特徴、課題 (4) 臨床判断についての課題と対応 統合B (1) 対象者の理解と看護援助計画の検討 (2) 臨床判断に基づいた看護援助の実施① (3) 臨床判断プロセスとその評価、看護援助の実施に関する課題 (4) 学習強化と臨床判断に基づいた看護援助の実施② (5) 臨床判断に基づいた看護援助の実施②の振り返り 統合C (1) 「適切な臨床判断とは何か」「実習に活かしていくための自己研鑽の在り方と具体的な学習方法」についての思考と言語化 (2) 学生間での共有と学習内容の普遍化（普遍的な法則や概念を作り出すこと）	看護学専攻 教員	基礎看護学	統合A 予習：学習要項を熟読する。これまでの実習の中で経験した看護場面を1つ、取り上げ、具体的に想起できるように情報を整理する。 復習：自らの臨床判断プロセスにおける特徴や傾向、課題を考察する。 統合B 予習：提示された事例について理解を深めるよう、図書館、インターネット等で資料を検索し、重点をまとめる。 復習：ロールプレイ、討議をとおして臨床判断のプロセスを振り返り自己の傾向を記述する。 統合C 予習：統合A・Bでの学びをもとに自己の臨床判断の傾向・課題を考える。 復習：臨床判断能力を獲得するための自らの課題を整理し明文化する。	看護場面、看護事象、表現、臨床判断、判断プロセス、影響要因、批判的思考、共感性、危険性の予測と対応、倫理的課題と対応、臨床判断、判断プロセス、影響要因、批判的思考、共感性、看護実践能力、自己評価、自己課題の明確化、自己学習能力、アセスメント能力、コミュニケーション技術、ヘルスアセスメント技術、生活援助技術、症状緩和およびコントロール技術、心身機能の維持に関する技術、治療・検査に伴う技術
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					
		未定		対面	パターン3遠隔 (リアルタイム学習)					

教育グランドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：4

評価：評価表に沿って到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。

実務経験との関連：看護職としての実践経験のある教員が、臨床判断とそれに基づく看護実践について学生の思考プロセスを支援する。

参考書：別途提示します。

助産診断技術学演習 I

科目到達目標:分娩期の助産診断過程:基礎的知識・技術を理解し母児が安全に出産できるよう支援法が理解できる。
 ウィメンズヘルスケア:女性特有のがんについて理解し、予防・早期発見への健康活動方法が理解できる。

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先:0859-38-6326 E-mail: ysuzuki@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード		
1	10/23(月)	4	助産実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	オリエンテーション	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習:助産技術にはどのようなものがある+J8:J19か、今までの看護技術の中から確実にできているか確認する	周産期・フィジカルイグザミネーションの基礎的知識		
2	10/24(火)	1		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	妊娠末期・分娩期の事例展開 助産基本技術			鈴木 康江	予習:分娩期の経過、産婦の変化についてまとめる 復習:演習で実施した内容をノートにまとめる	来院の判断に必要な問診と対応、来院までの準備(産科・妊娠経過の把握、分娩室の準備)、 来院時のアセスメントと健康診査に必要な技術、 分娩期の診断(時期診断・経過診断・経過予測診断)・ア セスメントの視点、観察内容	
3		2		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)							
4	10/25(水)	1		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	保健指導見学	鈴木 康江 服部 多恵		予習:助産師が活動する施設にはどのようなものがある のか、特長についてまとめる	助産実習、周産期医療施設、医療法		
5		2		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	実習施設の特長について			予習:集団指導の特徴についてまとめる 復習:集団指導の指導案についてまとめる(課題)	分娩室入室までの準備(環境整備、器具の準備、新生 児、救急処置、産婦、分娩助産者・間接助産者の準備)、 児の娩出助産の原理・方法、人工破膜、肛門保 護、呼吸法の指導、会陰保護、児頭・肩甲娩出、臍帯切 断、新生児のルーチンケア、胎盤娩出、軟産道検査、 胎盤計測		
6		3		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	介助技術:演習			予習:分娩助産に必要な器材、手順について読んでおく 復習:分娩助産の技術ポイントについてまとめる			
7		1		対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)				鈴木 康江		予習:分娩助産の流れについて確認	
8	10/26(木)	2		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	復習:分娩助産の流れと技術ポイントをまとめる						
9		3		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	思春期保健指導法	予習:思春期男女の特徴についてまとめる			思春期ピアカウンセリング、性感染症、若年妊娠、 LGBT、いじめ、自尊心、自己肯定感、		
10		4		対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)		子宮頸がんの早期発見と支援			予習:子宮頸がんの疫学、病理、治療、予防等について 調べてくる	子宮頸がん、HPV、HPVワクチン、パップスメア、病期、 治療法、疫学	
11	10/27(金)	1		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	保健指導案の作成(集団指導)	鈴木 康江		予習:指導案の作成方法、母子保健に必要な指導項目 について読んでくる			
12		2		対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)				原田 崇	総合周産期 母子医療センター (産科医)	予習:軟産道損傷・切開法について読んでおく	会陰裂傷の原因・診断・分類、会陰切開の種類・時期と 手技、会陰裂傷の縫合と看護援助
13		3		対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)						予習:超音波検査機器の特徴や検査の時のケアについ て読んでくる	超音波検査の原理、安全性、妊娠初期・中期・後期の 超音波検査のシミュレーション
14	3月上旬			シミュレーシ ョ ン センター	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	軟産道の損傷・会陰切開とそ の修復(縫合術)		大谷・鈴木	母性・小児 家族看護学	予習:地域周産期医療における助産師の役割について読 む	※感染状況によっては変更の可能性あり 開業助産院 の見学
15					対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	妊婦健診・アセスメント(超音波 検査法)					
16	3月上旬				対面	パターン3遠隔(オン デマンド学習)	地域周産期医療(見学)					

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5

学位授与の方針との関連:2、4

授業のレベル:3

評価:レポート30%、技術確認70%

実務経験との関連:診療部門、看護・助産部門での実務経験を踏まえて演習する

参考書:助産学実習プレブック、母性実習プレブック、新生児学入門第4版、胎児心拍数モニタリング講座、病気の見える産科学、病気の見える婦人科・乳腺外科学」

DVD:目で見える新生児看護1-4巻、目で見える母性看護1-6巻、産褥経過のアセスメントと支援1-4巻

その他: 授業目的・目標を達成するために各回授業に対し1時間程度の自己学習が必要です。授業に向けた準備等については別途具体的に提示します。

助産関連講義資料、母性家族看護学関連講義・演習資料を整理し、到達目標を確認し、予習準備をして演習に臨んで下さい。

集中で行います

講義内容・日程の変更の可能性もあります。manabaでお知らせします。

助産診断技術学演習 I を履修するためには、3年生前期までの助産国家試験必須科目(選択科目)および看護必修科目の履修を全て修得(見込み可)できていること

◎実習関連施設の助産師への公開講義

助産業務管理論

科目到達目標: 妊婦・産婦・褥婦・新生児が快適に生活するための業務、病院管理、評価を学ぶ

- ① 周産期医療システムの運用と地域連携、助産の果たす役割について理解できる
- ② 場に応じた助産業務管理の実践が理解できる
- ③ 法に基づく助産師の業務管理について理解できる

科目責任者(所属): 大谷 多賀子, 鈴木康江 (母性・小児家族看護学講座)

連絡先: 0859-38-6327

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	10/2(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	助産管理の基本/理念	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習: 当該授業部分の範囲(業務要覧)を熟読して くる 復習: 講義内容をノートにまとめる	助産管理、医療法、保助看法、母子 保健法、母体保護法など
2	10/16(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	産科補償制度、助産業務	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習: 当該授業部分の範囲を熟読して くる 復習: 講義内容をノートにまとめる	産科補償制度
3	10/23(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	危機管理と助産: 災害、医 療事故	大谷 多賀子	母性・小児 家族看護学	当該授業部分の範囲を熟読し、授業の概要・ポイ ント等をおさえ知識の習得に努める(1.5時間)	産科補償制度、医療事故、インシデ ント、災害、災害支援
4	10/30(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	母子保健行政	大谷 多賀子	母性・小児 家族看護学	当該授業部分の範囲を熟読し、授業の概要・ポイ ント等をおさえ知識の習得に努める(1.5時間)	母子保健行政
5	11/6(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	助産業務管理の実際: 助 産所、地域	西江 順子	開業助産師 (非常勤講師)	予習: 当該授業部分(業務要覧)の範囲を熟読して くる 復習: 講義内容をノートにまとめる	助産所、基準、助産業務ガイドライン
6	11/13(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域での助産活動: 子育て 支援、クリニックでの助産 業務管理	渋川 あゆみ	アドバンス助産師 (非常勤講師)	予習: 当該授業部分(業務要覧)の範囲を熟読して くる 復習: 講義内容をノートにまとめる	子育て支援、産後ケア事業、助産師 出向支援
7	11/20(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	助産業務管理の実際: 院 内助産、助産外来	松本 知美	助産師 (非常勤講師) 附属病院看護部	予習: 当該授業部分(業務要覧)の範囲を熟読して くる 復習: 講義内容をノートにまとめる	院内助産、助産外来、産科診療ガイド ライン
8	11/27(月)	1	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	助産師に求められるチーム 医療、これからの助産師	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	予習: 当該授業部分(業務要覧)の範囲を熟読して くる 復習: 講義内容をノートにまとめる	助産師出向、新人助産師研修制度、 助産師習熟度段階認定、卒後教育、 ポートフォリオ

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 6

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

授業のレベル:

評価: 定期試験90%、レポート10%他

実務経験との関連: 助産の施設・地域での活動の実践経験をふまえ講義する

指定教科書: 助産師基礎教育テキスト 2023年版 3巻 周産期における医療の質と安全 日本看護協会出版会

新版 助産師業務要覧 第3版(基礎編) 日本看護協会出版会

助産業務ガイドライン2019 日本助産師会

特に周知を要する事項: 助産師国家試験の受験要件講義